

□ 要請番号 (JL42418B30)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	D222 溶接		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

職業訓練公社 アカバ職業訓練所

3) 任地 (アカバ) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内42の訓練所(VTI)にて学生や社会人の技術向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月-2010年11月、本部と3モデルVTIを対象としてJICAの職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。これに関連し、青年海外協力隊(JV)及びシニア海外ボランティア(SV)が継続的に派遣され、現在、首都圏の訓練所でSV1名(非破壊検査)が活動中である。アカバVTIには溶接、料理、自動車整備、冷凍機器・空調等の訓練コースがあり、過去13名のJICAボランティアの活動歴がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとっている。また、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。ヨルダンでは、失業率が問題となっているが特に若年層の失業率が30-40%と高い。他方、現在当国では様々な国家プロジェクトが進行しており、応用範囲の広い溶接技術の需要は高い。市場は最新の溶接技術を求めているが、現状のVTIでは、講師陣の質、設備・備品の不備、新技術を知る機会が少ない等の問題が原因となって、市場のニーズに対応出来ていない。また、訓練生のモチベーションの低さも問題視されている。このような状況下、訓練コースの質の向上と、訓練生のモチベーションの向上を目的として、今回JVが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

【赴任初期】 同僚講師が実施する訓練コースを補助しつつ、現状を把握し、問題点を洗い出す。

【活動中盤以降】 訓練コースの質の向上に資する提案・助言(安全面も含む)。

1. 訓練生のモチベーション向上のためのアイデアを関係者と協議し実践に移す。
2. 可能な範囲で訓練コースの一部を担当し、訓練生への実際の指導を通じて、同僚講師への助言。
3. 同僚講師および訓練生に対する、当国の現状に適した新しい技術の紹介。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

AC/DC Ark welder、MIG/MAG Welding、TIG400AC/DC、Inverter AC/DC TIG Welder、MIG/MAG Welding、AC Ark welder

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 校長(男性、50代)
- ・ 溶接インストラクター1名(男性、40代)
- ・ 訓練生(溶接コース)20名程度(男性、10-30代)

・他コースの指導員、事務員など(男女50名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
アラビア語	アラビア語	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（ ） 備考：
[性別]：（男性） 備考：男性向けコースの為	[経験]：（実務経験）5年以上 備考：インストラクター指導の為

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（10～50℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】